



# いっちょ 一中だより



ホームページ (URL) <http://www.city.tondabayashi.osaka.jp/dail/index.htm> または [富田林市のホームページ](#) → [リンク集](#) → [ポータル富田林から](#)  
Eメール [t-dailcyu@jhs.city.tondabayashi.osaka.jp](mailto:t-dailcyu@jhs.city.tondabayashi.osaka.jp)

2023. 8. 31

富田林市立第一中学校

## がつようか こくさいしきじでえ 9月8日は国際識字デー



文字の読み書きができることを「識字」と言いますが、世界には今なお、学校に通うことが出来ず、文字の読み書きが出来ない人が多くいます。テヘラン会議においてイランのパーレビー国王が各国の軍事費1日分を識字基金に拠出するよう提案したことをきっかけに9月8日を国際識字デーとすると1965年のユネスコ総会において宣言されたそうです。

吉田一子さんは60歳を過ぎてから富田林市立人権文化センターの識字教室に通い始められました。吉田さんが識字教室で文字を知り、つづったのが『ひらがなにつき』です。本校において、その『ひらがなにつき』を通して識字について学習しています。人権文化センターでは今も識字教室で学んでいる方がおられます。文字を読み書きできることの素晴らしさや、学校に通うことが出来なかった背景にある人権課題について学習します。



## はぴねすたいむ じぶん たいせつ ひと たいせつ ハピネスタイム 「自分を大切に、人を大切に」

1学期「ハピネスタイム」について説明があったと思いますが、2学期も「ハピネスタイム」を通して「自分を大切に、人を大切に」できるように学習します。多くの方の体験や思いに触れ、自分のことに置き換えて学習を進めてほしいと思います。

国際識字デーのきっかけになった国王のように、周りで困っている人に気づき、自分事としてとらえ寄り添っていけるようになってほしいです。2学期の人権学習「ハピネスタイム」を通して、周りにある課題を知り、どうすれば課題を克服していけるのか、みんなで考えていきましょう。そして、「自分を大切に、人を大切に」できるようにしてほしいと思います。



また、2学期は体育大会や合唱コンクールもあります。周りの仲間と協力し、仲間を大事にできるような取り組みになればと思います。優勝をめざすことも大切ですが、それまでにどれだけ仲間と喜び、悩み、苦しみ、考え、ぶつかったとしても最後まで諦めずに関わり続けられるかが大切です。みなさんの頑張りが見られるのを楽しみにしています。

## がつよっか へいわとうこうび 8月4日 平和登校日



8月4日に平和登校日がありました。登校日には、平和祈念式典の日ではなかったため、昨年度の映像などを視聴しました。また、3年生が1学期に学習したことや、平和について考えたことを発表してくれました。

日本では戦争のない日々が当たり前になっている中で、平和とはいったい何なのか考えるよい機会になったのではないかと思います。平和とはいったい何なのか、私は一人ひとりが安心して生活できることではないかと思えます。みなさんもいろいろな学習や学校生活を通してクラス、学年、学校の仲間が安心して生活を送れるように、平和についてこれからも考え続けてほしいです。